



2024年 6月 6日
第192号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本
発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ
<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



緊急全機関代表者会議開催！

デタラメな「信任投票」に怒り！



川崎統括センターにおける「現過半数代表者に対する信任投票」の中止を求める緊急申し入れを確認！

6月4日横浜地本会議室にて

【横地申第25号団体交渉が52日間も開かれないことについて】

◇ここまで時間がかかるのは、「調査中」としながらアライを設けるためではないか。明からに何らかの理由で先延ばしをしている。

◆「信任投票」を打ち出したのは、JR東労組が申し入れたから。会社としても焦っているのではないか？

◇株主総会が6月20日にある。それまでに片づけておこうという魂胆が見える。幕引きだ。

【川崎統括センターにおける現過半数代表者に対する信任投票について】

■不正がないならなぜ「信任投票」をやる必要があるのか？

□現場長に「疑義とは何か？」と聞いても「わからない」「調査中」としか答えない。労働者の代表を決めるものに会社が意図的に介入しているとしか思えない。

■ありもしないことで悪者扱いされ、「調査中」なのに信任投票は納得がいかない。

□「疑義」について現場長に確認すると「具体的にはわからないが、会社として判断した」と言った。こんなデタラメな「信任投票」について、中止を求めるべき。

■顔写真を無断で使われ悪者扱い。私の名誉はどうすれば回復されるのか？当人には何にも話がない。

□団体交渉前に信任投票を行い、信任を得れば、団体交渉で問題が明らかになっても「過半数代表者は6月に信任されている」となってしまう。これこそ、会社の意向に基づく者ということではないか？

■川崎統括センターだけの問題ではない。社員を馬鹿にしているから中指立て事件なども起きている。

労働者を馬鹿にするな！幕引きを許さず仲間と共に不正に立ち向かおう！